

栃木県内における病原体サーベイランスの状況

栃木県及び宇都宮市では感染症発生動向調査事業として、病原体サーベイランスを実施しています。病原体サーベイランスの対象となる疾病は、1類から5類の全数把握疾病(一部の疾患を除く)および5類定点把握疾病(性感染症・薬剤耐性菌感染症を除く)です。5類定点把握疾患は、指定された県内20ヵ所の病原体定点医療機関(インフルエンザ定点・小児科定点・眼科定点・基幹定点)で診断された患者の検体を対象としています。

令和4(2022)年7月分

(1) 病原体検出状況一覧(保健環境センター提出分)

| No. | 年齢 | 臨床診断名 | 材料の種類 | 検査方法 | 成績 |
|-----|------|------------------------|-------|---|----------------------------|
| 1 | 60歳代 | カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 | 菌株 | 分離培養(人工培地)、 遺伝子検出(PCR)、 ディスク拡散法 | CRE:カルバペネマーゼ 非産生株 |
| 2 | 高校生 | 腸管出血性 大腸菌感染症 | 菌株 | 分離培養(人工培地)、 抗原検出等(凝集反応)、 遺伝子検出(LAMP法) | EHEC O26 VT1(+)、VT2(-) |
| 3 | 10歳代 | 腸管出血性 大腸菌感染症 | 菌株 | 分離培養(人工培地)、 抗原検出等(凝集反応)、 遺伝子検出(LAMP法) | EHEC O26 VT1(+)、VT2(-) |
| 4 | 10歳代 | 腸管出血性 大腸菌感染症 | 菌株 | 分離培養(人工培地)、 抗原検出等(凝集反応)、 遺伝子検出(LAMP法) | EHEC O26 VT1(+)、VT2(+) |
| 5 | 小学生 | 腸管出血性 大腸菌感染症 | 菌株 | 分離培養(人工培地)、 抗原検出等(凝集反応)、 遺伝子検出(LAMP法) | EHEC O157 VT1(-)、VT2(+) |
| 6 | 60歳代 | 腸管出血性 大腸菌感染症 | 菌株 | 分離培養(人工培地)、 抗原検出等(凝集反応)、 遺伝子検出(LAMP法) | EHEC O157 VT1(+)、VT2(+) |
| 7 | 80歳代 | カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感染症 | 菌株 | 分離培養(人工培地)、 遺伝子検出(PCR)、 ディスク拡散法 | CRE:カルバペネマーゼ 非産生株 |
| 8 | 60歳代 | 腸管出血性 大腸菌感染症 | 菌株 | 分離培養(人工培地)、 抗原検出等(凝集反応)、 遺伝子検出(LAMP法) | EHEC O26 VT1(+)、VT2(-) |

(2) 病原体検出状況一覧(宇都宮市衛生環境試験所提出分)

| No. | 年齢 | 臨床診断名 | 材料の種類 | 検査方法 | 成績 |
|-----|------|-----------------|-------|---|----------------------------|
| 1 | 80歳代 | 腸管出血性 大腸菌感染症 | 菌株 | 分離培地(人工培地)、 抗原検出等(凝集反応)、 遺伝子検出(LAMP法) | EHEC O157 VT1(+)、VT2(+) |